

# 学内建物・施設使用願

令和 年 月 日

人文社会学部長 殿

所 属

申込者名

連絡先

団 体 名	
使用建物施設名	
使 用 目 的	
責 任 者 氏 名	印
使 用 日 時	令和 年 月 日( ) 時 分 ~ 時 分 令和 年 月 日( ) 時 分 ~ 時 分 令和 年 月 日( ) 時 分 ~ 時 分 令和 年 月 日( ) 時 分 ~ 時 分 令和 年 月 日( ) 時 分 ~ 時 分 令和 年 月 日( ) 時 分 ~ 時 分
使 用 人 数	総人数 人 = 学内者 人 学外者 人 (うち外国人 人 / 参加国数 力国)
備 考	

\* サークル等で学生が使用する場合には、教員を責任者として許可・押印を受けること。

上記のとおり使用したいので、許可くださるようお願いいたします。

学部長	事務長	事務長代理	総務係長	総務係	学務担当	担当者

\* 講義・試験等に支障がある場合は、教室変更あるいは許可を取り消すことがある。

# 学内建物・施設使用許可証

団 体 名	
使用建物施設名	
使 用 目 的	
責 任 者 氏 名	
使 用 日 時	令和 年 月 日( ) 時 分 ~ 時 分 令和 年 月 日( ) 時 分 ~ 時 分 令和 年 月 日( ) 時 分 ~ 時 分 令和 年 月 日( ) 時 分 ~ 時 分 令和 年 月 日( ) 時 分 ~ 時 分 令和 年 月 日( ) 時 分 ~ 時 分
備 考	

上記のとおり使用を許可します。(ただし、講義・試験等に支障がある場合には、教室変更あるいは許可を取り消すことがある。午後10時以降の使用を禁ずる。)

令和 年 月 日

人 文 社 会 学 部 長  
【公 印 省 略】

1. 本許可証は、常に責任者が携帯し、本学の係職員の請求に応じ、その都度提示しなければならない。
2. 火災等の事故が起こらないよう特に注意すること。
3. 無断で備品等を使用しないこと。
4. 飲酒及び周囲に迷惑をかけるような行為をしないこと。
  - \* 使用後は直ちに清掃し、講義その他事後に支障のないように現状に復すること。
  - \* 消灯及び窓の戸締まりを確認すること。
5. 感染対策の為、手指の消毒、マスク等の装着、人と人との距離を保ち、部屋の換気等を行うこと。

記入例

学 内 建 物 ・ 施 設 使 用 願

令和3年11月2日

人 文 社 会 学 部 長 殿

所 属 人文社会学部〇〇講座  
※事務部の場合は、部局名

申込者名 琉大 太郎

連絡先 098-895-8182

団 体 名	
使用建物施設名	文系講義棟215
使 用 目 的	集中講義
責 任 者 氏 名	琉大 太郎 印
使 用 日 時	令和3年4月24日(土) 9時00分～18時00分 令和3年5月15日(土) 9時00分～18時00分 令和3年6月19日(土) 9時00分～18時00分
使 用 人 数	総人数 30人 = 学内者25人 学外者5人
備 考	・エアコン利用希望 ・解錠・施錠は守衛さんをお願いします。 ・AV機器(マイク・DVD)利用希望のため、鍵は前日(当日)に借りに来ます。

\* サークル等で学生が使用する場合には、教員を責任者として許可・押印を受けること。

上記のとおり使用したいので、許可くださるようお願いいたします。

学 部 長	事 務 長	事務長代理	総務係長	総 務 係	学務担当	担 当 者

\* 講義・試験等に支障がある場合は、教室変更あるいは許可を取り消すことがある。

記入例

学内建物・施設使用許可証

団 体 名	
使用建物施設名	文系講義棟215
使 用 目 的	集中講義
責 任 者 氏 名	
使 用 日 時	令和3年4月24日(土) 9時00分～18時00分 令和3年5月15日(土) 9時00分～18時00分 令和3年6月19日(土) 9時00分～18時00分
備 考	

上記のとおり使用を許可します。(ただし、講義・試験等に支障がある場合には、教室変更あるいは許可を取り消すことがある。午後10時以降の使用を禁ずる。)

令和 年 月 日

人 文 社 会 学 部 長  
【公 印 省 略】

1. 本許可証は、常に責任者が携帯し、本学の係職員の請求に応じ、その都度提示しなければならない。
2. 火災等の事故が起こらないよう特に注意すること。
3. 無断で備品等を使用しないこと。
4. 飲酒及び周囲に迷惑をかけるような行為をしないこと。
  - \* 使用後は直ちに清掃し、講義その他事後に支障のないように現状に復すること。
  - \* 消灯及び窓の戸締まりを確認すること。
5. 感染対策の為、手指の消毒、マスク等の装着、人と人との距離を保ち、部屋の換気等を行うこと。